

公労使による「新しい東京」実現会議 連合東京資料

「テレワークの推進・定着」と  
大規模風水害対策「労働者の安全対  
策・鉄道の計画運休実施にむけて」

2020年6月29日

連合東京 会長 杉浦 賢次

# 1. 「テレワークの推進・定着」

テレワークの課題（労働者の声「連合東京、構成組織のアンケート結果」から抜粋）

- ・「パソコンを持ち帰り、時間外でも仕事ができる」と長時間労働につながる懸念
- ・子育てや教育など、「家庭と仕事の両立が困難なケースがある」
- ・「光熱費、通信費がかさむ」と事業主側による通信環境の整備と負担
- ・「テレワークができない業種、業務がある」(派遣・有期労働者等のテレワークのあり方)

## <解決策の提言>

- 東京都：**テレワークの環境整備の助成金を企業規模に関わらず実施  
保育機能があるサテライトオフィスの設置の拡充、運営への補助
- 企業：**テレワーク時の労働時間の把握と残業代など対価支払い  
定期的な心身の健康状態の確認  
テレワークにかかる設備費用等の補助（保育・介護費用補助を含む）  
テレワークの定着に向けた事業所・テレワーク勤務態勢の構築と推進  
テレワークができない業種、業務従事者の感染予防休暇等の創設
- 労働者：**感染予防を意識した行動（企業が感染予防を踏まえた「行動指針」作成）

## 2. 大規模風水害対策

### 「労働者の安全対策・鉄道の計画運休実施にむけて」

○第1回～第3回「計画運休時の出退勤のあり方を考える公労使実務者会議(2019.12.23～  
2020.5.15)」

＜「出退勤ガイドライン」の議論における連合東京の提言＞

- ・「働く人たちの安全確保を第一に考える」
- ・「運輸・宅配業、タクシーなど、(休みたくても休めない)業界の事前対応」
- ・「保育所や幼稚園、学校が休み(介護サービスも休業)になることへの対応」 など

#### ＜解決策の提言＞

**東京都：従業員的安全確保のための「出退勤ガイドライン」の作成と十分な周知  
災害時に勤務する労働者の勤務手当の助成（交通費補助等）**

**企業：計画運休時の特別休暇の新設**

**鉄道計画運休に向けての企業休業などの早めの発信、備蓄の推進**

**労働者：家族含めた自らの安全確保とハザードマップでの避難所確認、広域避難**

**→公労使（実務者）会議での共通課題の議論が重要!**